



# ロータリーを通じて 世界理解と平和を



WORLD UNDERSTANDING & PEACE THROUGH ROTARY

会長 新穂光一郎 幹事 藤川享胤 副会長・クラブ奉仕 内山喜一 職業奉仕 迎田 稔 社会奉仕 川村徳男 国際奉仕 横田庄司 青少年奉仕 佐藤順治  
出席報告：会員 69 名 出席 57 名 出席率 82.61 % 前回出席率 82.61 % 修正出席 65 名 確定出席率 94.20 %

## 零戦と教育の原点



### ※はじめに

1. 私は、時々空を飛ぶ夢を見る。  
非常に調子のよい時、電柱、  
杉の木の高さですが。

そんなこともあり、庄内空港候補地の決定を喜ぶ一人。

### ※零戦メモ

2. さて第2次世界大戦の名機「零戦」は、現在  
16機が世界各地に保存・展示。

◎日本には3機現存する。

- ①上野国立科学博物館、②浜松航空自衛隊  
③京都嵐山美術館。

この全てに会ってきた。

◎校長室に1機ホワイトグレー色の21型のプラモデルあり。

昭和53年11月に仙台に飛んできた幻の零戦に驚喜乱舞もしました。零戦本物の飛行はこれが初めて!!(アメリカの若い操縦士だった)

### ※零戦と江田島

3. 私と零戦との出会い(写真でのお見合い)は  
中学2年の時、「航空朝日」の巻頭を飾った  
2機の低翼単葉のスマートな零戦は私の胸を  
ピシッと貫いたものでした。カッコイイ!!

太平洋戦争激化、私は海軍兵学校へ向かいました。零式艦上戦闘機は海軍の飛行機だったし、これに乗ってお国の為にと……

江田島での生活は一年足らずでしたが、私の青春の燃焼は頂点に達しました。

当時の事を思い出すと、すぐに17才の青春に立ち返ります。……現在の高校2～3年の

山形県立鶴岡家政高等学校

校長 御橋 義諦 氏

年代です。

### ※江田島での教育

4. ここで受けた教育は、「これぞ教育」の名に値するものでした。

東北の田舎出の私には『スマートで目先が利いて几帳面、負けじ魂、これぞ船乗り』は素晴らしい魅力だった。

上級生が率先垂範しての日常の訓練には、同期の桜が一丸となって歯をくいしばってついて行くのみでした。(俺達についてこいやればできるのだ一何をモタモタするか)起床動作41日。

そして目標達成した時『よーし』と言う賞め言葉のゾクゾクするような味は今でも忘れられない。今考えても20才前の上級生とは見えない。

### ※山本五十六元師のことは

5. 海軍の大先輩、山本五十六元師は部下の指導の座右の銘として、次のように言う。

『して見せて、言っで教えて、やらせて見て賞めてやらねば人は動かじ』と……

これは即、私の座右の銘でもあります。人を動かす、喜んで働いてもらう要諦はこれだと思います。

人間の耐性が身につく最初は母乳を吸うことから始まる……この機会を失ってる子供が多い。

### ※高校生に「感動」の体験を……

6. 現代の高校生は、一見大層自由そうに見えるがなかなかどうして、自由すぎて迷っている

庄内に空港を建設しましょう

場合が多いと思う。

自分の適性に気づき、目的を持ち動機づけをして教育を受けて欲しい。そしてぜひ、「感動の体験」を一人一人がして欲しい。

私達、教育に携わる者の努力しているところで。

## ※女子高と零戦

7. 女子高に勤務する私にとって、男気がなくなれば、その役目は果せないと思っています。

婦人科の苦手な私を、励まし、気合いをかけてくれるのは、この零戦につながる私の青春時代の若い血であります。

零戦万才。(料裁健母のこと)

## 会長報告

- 石黒ガバナーノミニエ、渡米に際し旅行中身体に充分注意され、ご活躍と楽しい旅をしてお元気にお帰り下さい。
- 今日の昼食、孟宗汁の味は如何でしたか。
- インターシティ・ミーティングの開催について  
5月29日(土)山王プラザにて実施する。多くの方のご出席を乞う。
- 本年度、次年度合同クラブ協議会開催について  
委員長欠席のときは必ず代理出席をお願いします。新しい会員の出席を歓迎します。  
6月1日16時～昭和町「住よし」会費3,500円

## 幹事報告

- 例会場変更  
立川R.C 5月20日を5月23日(日)18:00～湯田川温泉たみや旅館にて 登録料10,000円
- 旧会員、安藤定助氏より伝言  
鹿児島R.Cから頂いた「ツツジ」市役所前に移植しました。1本も枯れずに花が咲きました。是非見て頂きたい。

## ビジター

鶴岡西R.C 佐藤成生君、井上彬君、野口弥君、桜井晋君

## 自己暗示



三浦悌三君

現在会社等の責任のある立場にある方は、それぞれ座右の銘や信条を持って居られると思います。或一つの言葉が、座右の銘や信条として定着するまでには、何等かの“きっかけ”があったと思います。

私の場合“自分に負けるな”を信条としていますが、この短い言葉が信条として定着したのは約20年程前で、当時現場主任で出張していた時の仕事が順調に行かず、悩んで居た時に、ふと目に入った書籍の題名(新聞広告)でした。

それ以来、人に勝つことよりも、自分自身に勝つことを考え、特に落ち込んだ時には、この言葉で自己暗示を掛けてなんとか現在まで生きのびて来た次第です。

## 情報委員会

小松広穂君

- 地区協議会開催について  
6月19日～6月20日天童市にて 当クラブ「記録」を担当する。
- 必出席者  
会長部会 上野三郎君、幹事部会 市川輝雄君  
クラブ奉仕部会 佐藤 忠君  
社会奉仕部会 石井敬三君  
職業奉仕部会 三浦悌三君  
国際奉仕部会 内山喜一君  
ロータリー財団部会 迎田 稔君  
会員増強部会 三井賢二君  
要領について小池会員より連絡する。
- 石黒ガバナーノミニエ渡米日程について  
5月21日 鶴岡駅「天の川」にて出発  
5月22日 成田空港発  
5月28日～6月4日 国際協議会出席  
6月5日～6月9日 ダラスにて国際大会出席  
6月13日 鶴岡着の予定です。お元気に!!

## 親睦活動委員会

- 山菜採り親睦家族会開催ご案内  
本年度最終の企画です。会員と家族の多くのご出席をお願いします。  
日時 6月6日(日)午前9時産業会館出発  
場所 落合ホテル、荒沢ダム 16時鶴岡着予定。  
6月2日まで出欠を。

(今週の担当者 早坂重雄)